

ツアー番号
LKMCKKE4NJ

文化と野生動物（8日間）

8日間・7泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

このプライベートツアーは、コロンボから文化三角地帯、山岳地帯、南海岸を巡る8日間のコースです。古代遺跡、山岳地帯の風景、2つの国立公園サファリを1つの周回ルートに組み合わせています。運転手兼ガイドが全行程を運転するため、寺院、遺跡、茶園、公園への立ち寄りは、別々の小旅行ではなく1つの連続したルートに従います。

ツアーの前半は文化三角地帯をカバーしています。ダンブッラの洞窟寺院、中世の遺跡都市ポロンナルワ、ロック要塞シギリヤの他、ムンネスワラム寺院複合施設への立ち寄りとミンネリヤ国立公園でのサファリが含まれます。ここは季節ごとの象の集結地として知られています。そこからルートは丘陵地帯に上り、キャンディの聖歯寺院とキャンディ文化公演、マタレ近郊の香辛料庭園、ラムボダ近郊の茶工場と滝、そしてより涼しい町ヌワラ・エリヤを訪れます。

ツアーの後半は南へ移動し、エラを経由して眺望ポイントと9アーチ橋を見学します。その後、さらにサファリを行うためヤラ国立公園へ向かい、ゴールフォートとコスゴダ・タートルハッチェリー経由で海岸沿いに進み、首都の見どころツアーでコロンボで終了します。

旅行者は1回の旅行でスリランカの幅広い断面を体験できます。仏教とヒンドゥー教の遺産地、山岳地帯の茶の国、2つの野生動物サファリ、沿岸での終了–すべてが専任ガイドとともに1つの連続した移動として手配されています。



日程詳細

1日目 コロンボ(BIA) → チラウ → ダンブッラ

コロンボ空港到着後、Lakpuraのショーファーガイドがお出迎えし、途中チラウに立ち寄りながらダンブッラへと向かいます。夕方にはダンブッラの石窟寺院を訪れます。



ムンネスワラム・コヴィル

少なくとも西暦1000年頃から存在する、この地域における重要なヒンドゥー教寺院群で、叙事詩『ラーマーヤナ』とその英雄王ラーマにまつわる伝説を持ち、同地域でシヴァ神に捧げられた5つの古代寺院のひとつです。

Leon Meerson · CC BY-SA 2.0



ダンブッラ石窟寺院

紀元前1世紀にさかのぼる黄金寺院で、5つの主要な洞窟にわたり、釈迦の生涯を描いた古代壁画と数百体の仏像が安置されています。洞窟群には「神王の洞窟」「大王の洞窟」「大新僧院」などが含まれます。洞窟群から少し離れた場所には、巨大な黄金の仏像がそびえ立っています。

Lankapic · CC BY 2.5

2日目 ダンブッラ → ポロンナルワ → ミンネリヤ → ダンブッラ

この日は古代都市ポロンナルワを巡った後、ミンネリヤ国立公園でサファリを楽しみ、ダンブッラへと戻ります。



ポロンナルワ古代都市

10世紀から13世紀にかけて栄えた、スリランカ第二の古都です。主な見どころには、ガル・ヴィハーラ、ヴァタダーゲ、蓮池、ランカティラカ寺院、パラークラマバーフ王の像などがあります。

Bernard Gagnon · CC BY-SA 3.0



ミンネリヤ国立公園サファリ

ミンネリヤ国立公園を巡るサファリです。5月から10月の乾季には、象が「グレート・エレファント・ギャザリング」として知られる大規模な群れをなして集まることで知られ、その他にも様々な哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類を見ることができます。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

3日目 ダンブッラ → キャンディ

午前中はシーギリヤ・ロックフォートレスを訪れ、キャンディへ向かう途中、マータレー近郊のスパイスガーデンに立ち寄ります。夕方にはキャンディで工芸品鑑賞と伝統文化ショーをお楽しみいただきます。



シーギリヤ・ロックフォートレス

5世紀にカーシャパ王によって築かれた岩上要塞で、入口はライオンの爪を模した彫刻で飾られています。登る途中には、色褪せない壁画、急な階段、段々畑式庭園、今も機能する貯水池、そしてかつての宮殿へ続くトンネルが見られます。

Wrobell · CC BY-SA 3.0

ユーフォリア・スパイス&ハーブガーデン(マータレー)

スリランカのスパイスの都として知られるマータレー近郊のスパイス&ハーブガーデンをガイド付きで巡ります。熱帯気候で育つコリアンダー、唐辛子、シナモン、カルダモン、ナツメグなどのスパイスと、アーユルヴェーダにおけるその利用法について学びます。

キャンディの工芸品

キャンディで宝石加工、木彫り、バティック(ろうけつ染め)の工房を見学します。



キャンディアン伝統文化ショー

伝統的なキャンディアンダンスと音楽による1時間のショーで、ファイヤーダンサー、剣舞、太鼓演奏などが含まれます。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

4日目 キャンディ → ヌワラエリヤ

午前中はキャンディの仏歯寺を訪れ、その後ヌワラエリヤへと向かいます。途中ランボダで紅茶工場と滝に立ち寄り、夕方にはヌワラエリヤの市内観光をお楽しみいただきます。



仏歯寺(スリ・ダラダ・マーリガーワ)

16世紀に建立された、釈迦の聖なる歯の遺物を安置・保護するためのユネスコ世界遺産です。彩色された広間、彫刻の施された柱、黄金の仏像などが見どころです。

A.Savin · FAL

ランボダ紅茶工場と滝

ランボダの紅茶工場と茶園に立ち寄り、セイロンティーの製造工程を見学します。これは1852年にジェームズ・テイラーがルーレコンデラ農園で始めた商業的茶栽培にさかのぼる伝統です。あわせてランボダの滝も訪れます。



ヌワラエリヤ市内観光

ヌワラエリヤは、ジョージアン様式やクイーン・アン様式の建築、英国国教会、ゴルフコース、公園などを備えた英国の田園風景を思わせる高原の町です。標高が高く、涼しく爽やかな空気に包まれた町を巡ります。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

5日目 ヌワラエリヤ → エラ

引き続きエラへと向かい、午後はエラ周辺の見どころを徒歩で巡ります。

エラ散策

茶畑や岩場を抜けながらリトル・アダムスピークを望む景色を楽しみ、ナインアーチブリッジを渡って、ループ状の線路設計で知られるデモダラ駅まで歩きます。

6日目 エラ → ヤーラ

ヤーラ付近のホテルにチェックインした後、夕方にはヤーラ国立公園でサファリをお楽しみいただきます。



ヤーラ国立公園サファリ

スリランカ南東部沿岸に位置する、同国で2番目に大きい国立公園での夕方のサファリです。スリランカヒョウ、野生のスイギュウ、スリランカナマケグマ、象の群れなど、様々な哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類を見ることができます。

Ranmith Welikala · CC BY-SA 4.0

7日目 ヤーラ → コロンボ

コロンボへの道中、ゴールとコスゴダを経由し、要塞都市の観光とウミガメの孵化場訪問を行います。



ゴール・フォート

かつてポルトガルとオランダの拠点であった要塞都市で、アジアでも有数の保存状態を誇る城壁が残ります。海洋博物館、ゴール国立博物館、灯台、そしてオランダ統治時代の名残を残す石畳の街並みが見どころです。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0



コスゴダ・ウミガメ孵化場

スリランカの海岸に産卵する絶滅危惧種のウミガメ5種の保護に取り組む孵化場です。赤ちゃんガメを見たり、触れたり、餌やりをしたりできるほか、保護されている負傷した成体のウミガメも見ることができます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

8日目 コロンボ → コロンボ(BIA)

最終日はコロンボ市内観光の後、空港へ送迎し、ご出発となります。



コロンボ市内観光

スリランカの商業都市コロンボを巡り、オールド・ライトハウス、旧国会議事堂、ゴールフェイスホテル、ゴールフェイスグリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館といった名所のほか、独立記念広場やレースコース周辺のショップにも立ち寄ります。

Gihanud2001 · CC0

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, Fuel, Parking & Highway tolls.
- Service of English-Speaking Chauffeur Guide.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation and Meals.
- Entrance fees to the respective sites.
- Chauffeur Guide's Accommodation.
- Expenses of personal nature.
- Visa and Related Expenses.
- Tips & Portages.

Lakpura® · 料金・オプション・ご予約： www.lakpura.com/ja/products/culture-and-wilderness-8-days
hello@lakpura.com · +94 11 574 7474